

都市計画コンサルタントの職能の確立及び技術力の向上を通じて都市計画コンサルタント業の健全な発展を図り、もって都市計画の進歩発展に寄与することを目的としています

共益的活動を行いつつ公益にも寄与

協会は、都市計画コンサルタント企業による業界団体です。

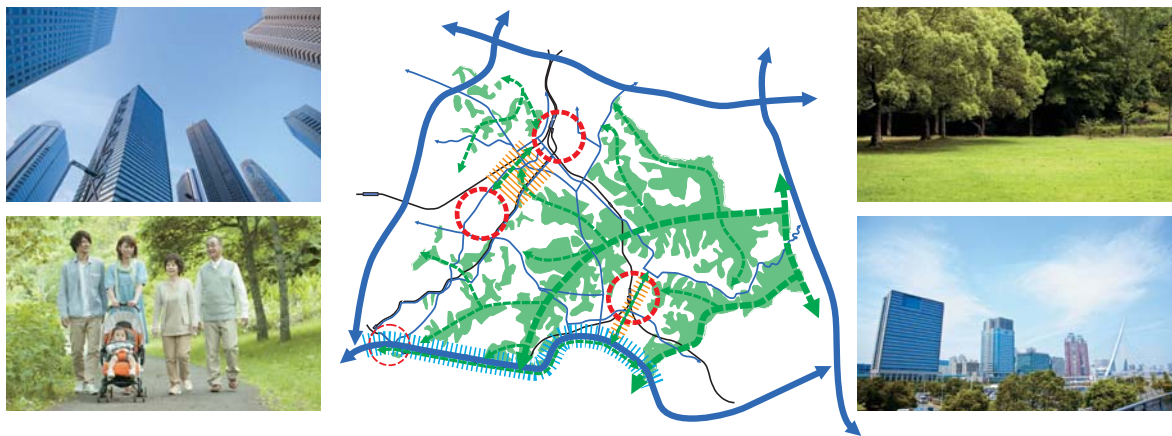
また、企業で働く都市計画コンサルタント(都市計画実務専門家)による職能集団としての性格も持っています。

協会は、都市計画コンサルタント企業および都市計画実務専門家のための共益的活動を行っています。

協会は、都市計画コンサルタントの職能の確立と技術力の向上を図りつつ、

会員企業の都市計画コンサルタント業の健全な発展を図る団体です。

さらにこれらを通じてわが国の都市計画の進歩発展に寄与したいと考えています。



都市計画コンサルタント企業を中心に構成

協会は、都市計画コンサルタント業務を営む法人を中心に、

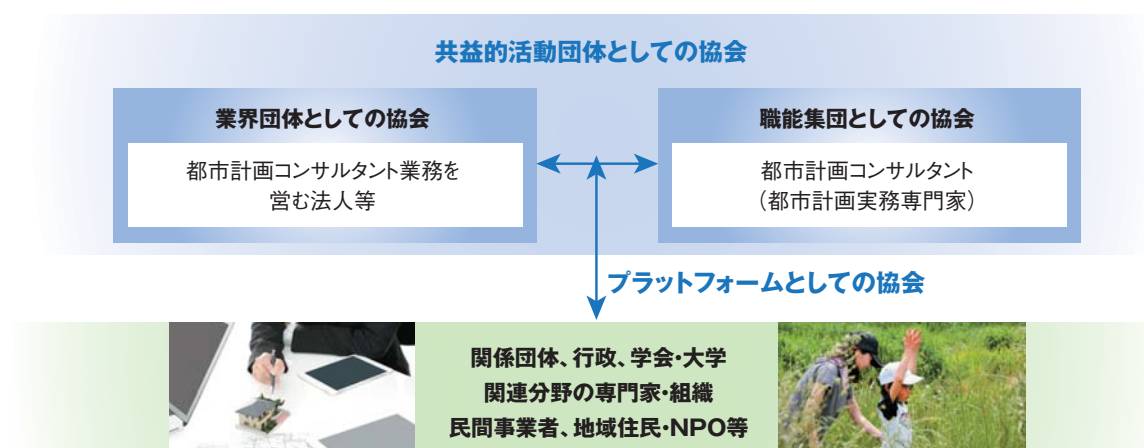
都市計画コンサルタント業務またはこれと密接に関係する専門業務を営む法人又は個人及び協会の目的及び事業を賛助し、又は後援する法人等により構成されています。



都市計画のプラットフォーム

協会は、関係団体、行政、学会・大学、関連分野の専門家、民間事業者、地域住民・NPO等と幅広いネットワークを構築し、

都市計画に関わる多様な主体が交流、連携する「プラットフォーム」としての役割を目指しています。



都市計画コンサルタント

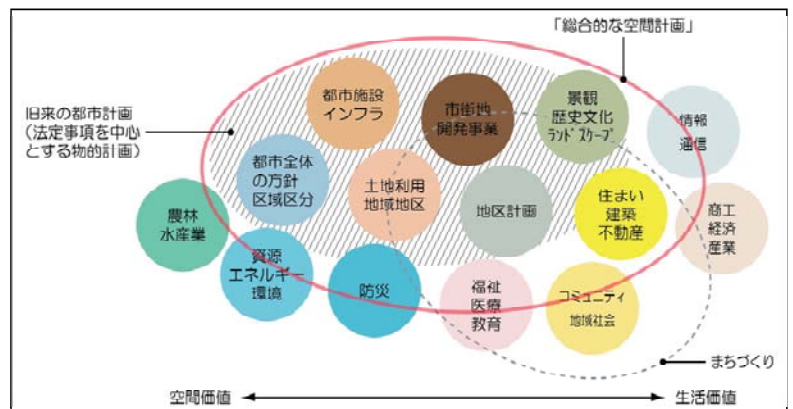
□ これからの都市計画

「都市計画」に関する基本認識

- ◆ 都市の将来の物的実体だけでなく、生活の質や都市活動の態様を規定する。この点で社会的に重要で多大な責任を伴う行為。
- ◆ 人口減、超高齢社会を迎えたいま、都市とそこでの生活・活動をどうするかという命題に如何に対応し得るかが問われている。

「総合的な空間計画」としての都市計画

- ◆ 従来の都市計画（Town Planning/City Planning）の域を超え、土地利用等と、生活・都市活動に関わる多様な領域・要素を関係づけて包括的かつ空間的に表現する計画（Spatial Planning）。
- ◆ 都市計画の社会的意味を高めるために協会の性格と組織像本格的なソーシャル・プランニングとしての性格を帯びる。



□ これからの都市計画コンサルタント

都市計画コンサルタントの本質

物的な空間計画をベースにして
「総合的な空間計画」の立案とその実現に
中心的に関わる専門家

都市計画コンサルタントの性格

- ◆ 基本的には空間計画を立案するプランナーであるが、同時に発注者や地域住民・社会に対して助言するアドバイザーでもある。
- ◆ そのなかで、スペシャリストは多分にエンジニアとしての性格も持ち、ジェネラリストは、業務や局面によってはコーディネーター、マネージャー、ファシリテーターなどの役割を担い、空間計画の策定・実現にかかるプロデューサーとしての性格を帯びる。

都市計画コンサルタントのポジションと役割

- ◆ 多様な関係主体に対して複眼的に要請に応えることが必要。
- ◆ 意志決定・事業実施面では第三者、計画策定等の業務面では発注者等のイコールパートナー。
- ◆ 今後は複数の主体の間に立ち第三者として多様な役割を担うことも。

